

三股町議会だより

みまたんぎかい

よい人、よい町、よい政治。議員が編集した手づくり広報紙

vol. **103**

2021年5月15日発行
発行/三股町議会

3月の定例会報告

**一般会計予算
108億6,000万円可決!**

上米公園から見える夕日

こんなに美しい夕日の眺めは
上米公園ならではの♪

そこが聞きたい!!

一般質問 8名

三股町郷土芸能 part 7

上米棒踊り

視察研修に行ってきました

文教厚生常任委員会/総務産業常任委員会



花と緑と水の町 三股町



令和3年度

一般会計予算

108億
6千万円



TOPICK



※ 繰入金等…繰入金、寄附金、使用料及び手数料など



町議会では、定例会を1日から3月19日までの19日間開催しました。今回議会上程された議案は、一般会計をはじめ、7つの特別会計及び水道事業会計の令和3年度予算を中心に、条例の制定・改正など34議案が提出され、審議の結果全て可決しました。

新年度予算 [特別会計・企業会計]

- ◎国民健康保険特別会計 …… 28億9,769万円
- ◎後期高齢者医療保険特別会計 …… 3億892万円
- ◎介護保険特別会計 …… 23億141万円
- ◎介護保険サービス事業特別会計 …… 1,491万円
- ◎梶山地区農業集落排水事業特別会計 …… 4,168万円
- ◎宮村南部地区農業集落排水事業特別会計 …… 3,984万円
- ◎公共下水道事業 …… 8億5,599万円
- ◎水道事業 (収益的収入) …… 4億2,734万円



三股町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

低未利用土地等の長期譲渡所得に係る特別控除が創設されたことによる改正です。



条例改正についての報告です



三股町国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の法の位置づけが変更されたことによる改正です。



三股町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

法律等の改正によるもの



三股町水道事業設置等に関する条例の一部を改正する条例

給水区域の標記を小字名から大字名の各一部に変更する改正です。



三股町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

法律等の改正によるもの



特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

学校薬剤師の報酬単価を引き上げる改正です。



三股町介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の見直しを行うための改正です。



三股町使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例

農地台帳の閲覧手数料を簿冊1冊につき一件とする改正及び武道体育館と西部地区体育館の事務室を貸出対象施設として追加する改正です。



三股町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

法律等の改正によるもの



三股町営住宅設置条例の一部を改正する条例

蓼池団地及び勝岡団地の全部、植木団地、餅原団地及び宮下団地の一部を用途廃止し条例より削除する改正です。



三股町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

法律等の改正によるもの



三股町立公園条例の一部を改正する条例

国土調査の結果等による地番変更の改正です。



三股町企業立地促進条例の一部を改正する条例

奨励措置対象企業が、法令等に違反した場合に指定を取り消す事項を定める改正です。



令和3年度

第2回三股町議会 定例会 採決結果

○は賛成 ●は反対 一は欠席

※議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません。

議案番号	議案名	結果	田中光子	堀内和義	新坂哲雄	楠原更三	福田新一	池邊美紀	堀内義郎	内村立吉	指宿秋廣	上西祐子	重久邦仁	山中則夫
20	令和2年度三股町一般会計補正予算(第13号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	○
27	令和3年度三股町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	長	○

上記以外の議案第1号、第2号、第4号～第15号、第20号～第22号、第24号～第28号、意見書(案)第1号については、全会一致のため未記載としております。

各常任委員会が下記日程で行われました

「常任委員会」は議案などを詳しく審査するための機関です。議員はいずれかの委員会に所属しています。

実施日	委員会（審査議案数）
3月11日(木)・12日(金)・15日(月)	総務産業常任委員会(16議案) 文教厚生常任委員会(15議案)
3月16日(火)・17日(水)・18日(木)	一般会計予算・決算常任委員会（3議案）

各委員会での審査過程でたくさんの方が議論されました。今回はそれらの議論の中から一つずつ紹介します。



一般会計予算・決算常任委員会

ふるさと納税一括代行業務委託料についての内容は？



新たに代行業者を1業者増やすための事業であり、今まで職員と会計年度任用職員の2名で取り組んでいました。殆どが事務的な作業でしたが、代行業者を増やすことで、事務の他に新しい事業者を開拓し、返礼品を増やすなどに取り組むための事業です。



総務産業常任委員会

総務課、企画商工課、税務財政課、都市整備課、農業振興課、環境水道課、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会

第6次三股町総合計画については、地区座談会等を開催して町民と話し合う場を設け、地域の声・意見を反映した計画を策定したほうが良いのでは。また、進捗状況についても随時報告してほしい。



地区座談会などで、町民の方々の意見を聞きながら、各事業を進めていきます。また、その進捗状況につきましても、機会を見つけ議会の皆様に報告をしたいと考えます。



文教厚生常任委員会

福祉課、高齢者支援課、町民保健課、教育委員会

第8期介護保険事業計画の策定に伴い、介護保険料を下げたことにより、次期改正時の影響はないのでしょうか？



介護保険制度の適正な運用を図るとともに、軽度生活援助事業などの総合事業を活用し、今後も予防事業を推進し効果を上げていくよう努力します。



臨時会

第1回 三股町議会臨時会 (2月5日開催)

一般会計補正予算(専決) [第9号・第10号] …… 6,713万5千円

○時間短縮要請協力金・新型コロナウイルス接種事業システム改修委託料他

一般会計補正予算 …… 3,931万3千円

○新型コロナウイルスワクチン接種委託料
○新型コロナウイルスワクチン用冷蔵庫購入他

財産の取得 …… 622万8千円

○公用車(電気自動車)2台購入



電気自動車

予告

5月の第3回三股町議会臨時会で議会が新体制となります。詳細は次の「議会だより」にて報告します。

そこが聞きたい!

傍聴者数：延べ33人 ありがとうございました。



一般質問とは…

議員が町の事務の執行の状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

質問事項の一覧

田中 光子 議員	6p	堀内 義郎 議員	10p
①新型コロナウイルスワクチンの接種体制について		①新型コロナウイルス感染症の支援と対策について	
②町内の学校での制服や体操服について		②プレミアム付商品券について	
福田 新一 議員	7p	③ワクチン接種について	
①企業誘致について		新坂 哲雄 議員	11p
②(株)九州コガネイの進出断念理由について		①空き家対策について	
③6次産業化の今後の展開について		②長田峡の観光促進について	
上西 祐子 議員	8p	池邊 美紀 議員	12p
①ジェンダー平等について		①押印の廃止について	
②健康づくり後期計画について		②オンデマンド交通について	
楠原 更三 議員	9p	③新型コロナの影響について	
①ハート型の町誕生150年記念について		④業務継続計画(BCP)における大規模災害対応について	
②地域づくり推進事業について		⑤小学校35人学級について	
③職員の心得10か条について		堀内 和義 議員	13p
		①AEDの設置等について	
		②外国人労働者の現状について	





Q ワクチン接種体制は



A ワクチン接種対策室を設置

町長

新型コロナウイルスワクチンの接種体制について

Q 新型コロナウイルス感染症の収束の切り札となるのがワクチンです。目的は感染症に対する免疫をつけて発症を予防し、重症者や死亡者の発生をできるかぎり減らすこと、そして蔓延防止を図ることです。実施計画作成に当たって検討すべき要点は？

A 町長

ワクチン接種対策室を設置し準備作業を進めています。5月に高齢者の接種を始める予定です。検討すべき要点は、ワクチンの供給状況による接種計画の見直し、医師・看護師の確保、集団接種の人員体制などがあります。

Q 一番大切なことは、町民へのワクチンの有効性や安全性、副反応の正確で分かりやすい情報提供です。接種を呼びかける取り組みはどのようになっていますか？

A 町民保健課長

随時回覧・広報や町のホームページで情報提供を行っています。

Q 接種を行う医師や看護師、相談窓口など様々な場面での人材が必要となってきますが、ワクチン接種会場や人材確保など決まっているのでしょうか？

A 町民保健課長

集団接種会場は多目的スポーツセンターの予定です。会場に来るのが難しい方は、医療機関で個別接種できるように、市郡医師会と定期的に協議を行い、体制確保に取り組んでいます。



多目的スポーツセンター
 (旧勤労者体育センター)

町内の学校での制服や体操服について

Q 文部科学省は、「通学用服の選定や見直しについては、最終的には校長の権限において適切に判断すべきであるが、その選定や見直しを行う場合は、保護者等学校関係者からの意見を聴取したうえで決定することが望ましい」と通知しています。メーカー及び販売店との関係はどのようになっているのでしょうか？

A 教育長

学校が制服や体操服の変更を行う場合は、製造者に提示し提案を求め、

提案内容を職員等で協議し、決定します。販売については、製造者と取引のある販売業者が行うこととなります。

Q 公正取引委員会では、制服販売価格が近年上昇傾向にあることから、販売業者間の競争を促すことが望ましいとしています。中学校で制服や体操服のモデルチェンジはどのように決めておられますか？

A 教育長

制服は検討委員会を設置し、アンケートを実施して、意見を十分踏まえて決定します。体操服は保護者の要望を受け、性能が環境に合わない等、校長等が変更を必要と考えた際に、検討します。

Q 今後制服の選定や見直しの際は、保護者代表や生徒代表を交え協議をお願いできないでしょうか？

A 教育長

今回の選定過程については、保護者の皆様のご理解を得るところが抜けておりましたが、公正取引委員会及び文部科学省の通知を踏まえた選定過程でありました。保護者へ負担をおかけする際は、十分意見を踏まえて、対応することとします。



Q 企業誘致をどう捉えているか



A 町の発展に大きな役割を果たす

町長

企業誘致のUSN

Q コロナ禍において、大都会の魅力は薄まり、地域の方が見直され魅力的になってきました。地方で暮らしたいと希望する人も増加し、本町に働く場所の環境づくりが必要だと思えます。企業誘致をどう捉えていますか？

A 町長

地域経済の活性化及び産業基盤の確立を図るためにも大変重要だと認識しています。新たな雇用の創出や、地域産業の集積の形成、法人町民税・固定資産税等の町税の増収、※Uターン者の定住による人口の増加等、町の発展に大きな役割を果たします。

※Uターン：地方から都市に移住した人が、再び故郷に戻る（Uターン）、都市部で生まれ育った人が地方に移住する（Iターン）、進学や就職で都会に移住したあと、故郷に近い地方都市に移住すること（Jターン）の総称

（株）九州コガネイの進出断念理由について

Q 令和2年の5月から進められていた誘致計画が、今年の2月下旬に突然、進出断念となりましたが、何故、そのような結果に至ったのですか？

A 企画商工課長

（株）九州コガネイと、土地所有者との直接用地交渉において、希望する購入額に、数名の土地所有者が納得されず、進出断念となりました。

Q 今回の誘致交渉の断念という現実を受け止め、今後、夢池工業団地の新たな企業誘致体制づくりをどう行いますか？

A 町長

工場に適する用地といった観点からすると、この団地は大変魅力的な場所です。農村産業法（農村地域への産業の導入の促進等に関する法律）を用いた方法で何とかならないか、地方創生にもつながっていくので、今後、検討していきます。

6次産業化の今後の展開について

Q 第1次産業が盛んな本町において、※6次産業化は、これから発展が期待できる分野です。今後どのように展開していきますか？

※6次産業化：1次産業の「農林漁業」従事者が、生産だけでなく、2次産業の「製造・加工」や、3次産業の「流通・販売」まで行い、生産物の価値や所得の向上を目指す取り組みのこと。1次・2次・3次、それぞれの数字を掛け、6次産業と表現している。

A 企画商工課長

町内には、まだ多くの魅力的な農畜産物があります。それらを活用してブランド化すると、経済及び地域の活性化、また雇用創出にも繋がります。町商工会に4月から事務局長の役も担う地域振興コーディネーターが配置されることとなります。商工会とより連携して、6次産業化を推進することで地域振興を図って参ります。

Q 「よかもんや」の移転も踏まえ、五本松団地跡地の「健康と交流と賑わいの拠点」建設予定地の一部に、6次産業化のモデル事業を設立してはどうでしょうか？

A 企画商工課長

「健康と交流と賑わいの拠点」施設整備については、当初本年度中に基本設計を策定する予定でしたが、来年度へ先送りしました。稼働機能の導入といった点で、物産館などの商業機能施設や、そこで販売する特産品等を加工するための施設についても、今後検討していきたいです。

A 町長

中心市街地の活性化を含めた、五本松団地跡地の活用等を提案頂きました。すぐできるものと、検討すべきテーマがあります。意見を踏まえて、役場内で検討していきます。



ジェンダー平等について

Q ジェンダー平等についての見解は

A 女性の意見を町政に反映させたい



町長

Q 昨今ジェンダーという言葉がよく使われるようになりました。ジェンダー平等とは、社会的・文化的につくられた性差にとられず誰もが尊厳を持って生きられることであり、多様性を認め合う共生社会の核心となる考えです。

日本ではジェンダー政策の遅れが目立ち、本町でも政策・方針決定過程で女性参画状況は、県内市町村の17番目と低い状況です。女性管理職の割合も16番目です。このような状況を町長としてどう考えておられるのか伺います。

A 町長

県の男女共同参画マップによると、本町は平均より若干低い状況です。町では第七次三股町行政改革大綱の実施計画で、「町民の視点に立った質の高い行政サービスの向上」、「協働のまちづくりの推進」を掲げ、審議会や委員会等に多様な人材を登用し、町の政策や方針決定に参画できる体制を構築し、女性の比率を高めて女性の意見を町政に反映させたいと考えています。

Q 女性管理職の割合が10%以下と少ないが、どう思われますか?

A 町長

女性管理職は6・7%で他の市町村に比べ低い状況です。しかし、将来

管理職となりうる課長補佐や係長のポストを占める女性の割合は年々高まっており、令和2年度は約4割となっています。今後も適材適所で登用したいです。



健康づくり後期計画について

Q 生活習慣病の予防としては、食生活の改善なども挙げられますが、保健師や管理栄養士による訪問指導体制はどうなっているのか伺います。

A 町民保健課長

訪問指導は町民保健課に所属する保健師3名、管理栄養士1名の4名体制で行っております。

国民健康保険の加入者を対象とした特定健診の結果に基づき、訪問指導による受診勧奨や重症化予防を行っているところです。

Q 保健師や管理栄養士の増員は考えていますか?

A 町民保健課長

令和3年度は、新たに保健師2名の採用を予定しています。

住民の健康づくりのための行動変容を促すためには、継続的な支援が有効であると考えています。

きめ細やかな支援を実施するためには、疾病予防、重症化予防に係る保健事業と、介護予防の一体的な実施による効果的な健康づくりを行う必要があると考えています。

Q 保健師や管理栄養士の人材バンクを作って、登録者を活用し訪問指導する体制は取らないのでしょうか?

A 町民保健課長

人材バンクについては、現在、宮崎県後期高齢者医療広域連合で、保健師・看護師を雇用し、健診未受診者や重症化予防等の訪問指導を行っているところです。

今後は町で保健師、管理栄養士等の人材を確保し、訪問指導を行える体制を構築していきたいと考えています。

Q ハート型の町生誕 150年記念について



A 新たな課題としたい

町長



ハート型の町生誕 150年記念について

Q 町制施行70周年を機に、三股を表すのにハートがキーワードとなっており、ドキドキ三股のマークが普通に使われています。調べてみますと本町がハート型になったのは、1872年(明治5年)2月18日です。この背景には、様々なストーリーがあります。このストーリーの中に、三股の独自性や地域特性を見出すことができると思います。地域特性を活かしたまちづくりのためにも、郷土愛を育むためにも、ハート型の町生誕150周年を計画できないでしょうか。

A 町長
 三股がハート型になってから、150年というような切り口で150年を考えたことがなかったのですが、今後の新たな課題として内部の方で色々と考えてみたいと思います。

A 企画商工課長

今後、人気のユーチューバーとタイアップした本町の移住・定住のPRを計画していますが、その中に町の歴史やハート型の町についても盛り込むことを検討します。



地域づくり推進事業について

Q 本事業は、その目的に住民と行政が協働で町を支えていくための施策とあります。

- ① 行政側における補助金以外の協働のあり方の具体例とは。
- ② 応募した事業の終了後、各事業に対する成果とその評価を閲覧することができませんか。
- ③ 相談窓口を設けてもらえませんか。

A 企画商工課長

- ① 補助金での支援以外の協働には、取り組んでいません。今後は、住民の皆さんと一緒に考える機会も検討したいと思います。
- ② 現在、評価はおこなっていませんが、本事業は協働といった点で大変重要なものなので、評価について検討します。また、実施状況や成果等については、公表に向けて取り組んで参りたいと思います。
- ③ 地域づくりの相談窓口を、企画商工課に設けているという案内をして参ります。

職員の心得10か条について

Q 今回策定された職員の心得について、①目的 ②周知方法をお聞かせください。

A 総務課長

- ① 多様化・高度化する住民ニーズに 대응すること、職員の不適切な行為により、信頼を損なう事例も発生していることを背景に、町民が幸せと感じる三股町を目指すために職員全員が同じ方向を向いて、組織として仕事にまい進するための指針として策定しました。
- ② 現在、策定に至った経緯や条文の趣旨を職員が理解するための時間を設けているところです。また、その実効性を高めるためには町民への周知も必要なことと考えます。より効果的な方法については協議を進めているところです。



各職員のパソコンに表示される「職員の心得10か条」



Q 3密防止を行う事業者への支援は



A 商工団体等と連携し検討する

町長

新型コロナウイルス感染症の支援と対策について

Q 感染防止やコロナ後を見据えた取り組みとして、手指消毒用資材の配置やキャッシュレス決済など、3密防止につながる対策を行う事業者に対して給付金などの支援は考えられないでしょうか？

A 町長

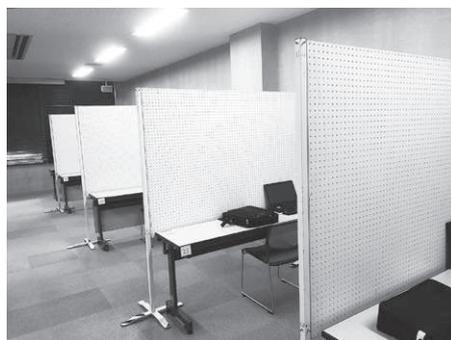
コロナ後、またはウイズコロナ時代を見据えた取り組みとして、「マイナンバー取得促進事業」や「コンビニ交付導入事業」、「テレワーク用サテライトオフィス整備事業」などにも取り組んでいく計画です。事業者への支援については、商工団体等と連携しながら検討していきます。

Q サテライトオフィス（分散勤務）の試行について、県や県内の自治体で感染防止などのリスク分散として在宅勤務の実証に取り組んでいます。本町としての取り組みをどう捉えていますか？

A 総務課長

「第6次三股町総合計画」のデジタル社会推進の施策に位置付けています。文化会館のホワイエや図書館の研修室、「あつまい」の一部を活用し取り組んでいます。試行により見えてきた決済方法や公印取扱い、会議の在り方などの課題や改善すべき事項を精査

し、より良好な環境の整備に活かしていきます。



分散勤務

プレミアム付商品券の運用

Q 第3弾の町プレミアム付商品券発行の予定とありますが、発行総額・商品券の構成は？ また、有効期間は前回より長く取れないでしょうか？

A 企画商工課長

第1、2弾と同様、1万円分で1万3000円分の商品券を購入できる事業です。発行総額が1万5000セットで1億65万円、全店舗で使える商品券が半分の6500円、地元で使える商品券が残り半分の6500円となっています。第3弾は繰り越しができる事業となっており、前回より有効期間は長く取れるかと思えます。

ワクチン接種について

Q ワクチン接種について、町民へわかる範囲内で早目に情報提供や周知と、接種予約の手続きの負担軽減として、電話以外にインターネットやLINEアカウントは考えられないでしょうか？

A 町民保健課長

現在分かる範囲内で町のホームページに掲載しています。また、回覧・広報にも接種対象者や時期、手続きの方法等を掲載しています。回覧には二次元コードを掲載し、町ホームページの情報を得られるようにしており、随時新たな情報も提供していきます。予約については、電話とインターネットの両方で行う予定です。健康管理センターにコールセンターを設置し、電話予約の受付を行います。インターネット予約は、二次元コードまたは、町ホームページから予約できるようにしています。





Q 空き家対策は？



A 11件の苦情相談

町長

空き家対策Q&A

Q 空き家には野良猫や野生動物が住みつき、環境衛生的に悪く、火災の発生も懸念されます。町民からの苦情意見数は年間どれくらいあるのでしょうか？

A 町長

令和元年度が3件、令和2年度は11件の苦情相談がありました。雑草や庭木の繁茂に関する相談、台風等による飛来物を心配する相談等が主なものです。

Q 空き家の持ち主の氏名や連絡先は把握していますか？

A 環境水道課長

苦情の相談があった空き家については、近隣の方への聞き取りや地図情報システム等で所有者の情報把握に努めています。

Q 持ち主等へ除草や解体等を文書などで勧告していますか？

A 環境水道課長

行政指導としての文書勧告は行っていませんが、空き家に対する苦情相談に対しては、管理不全な状態等を解消するため、現地を確認したうえで、必要な措置を講じるようお願いしている文書を現況写真と一緒に発送しています。



※写真はイメージです

長田峡の観光促進について

Q 轟木新橋の上流部の河川敷が広いので、ボートなどを浮かべてはいかがでしょう？

A 企画商工課長

令和元年9月に宮崎大学地域資源創成学部の学生発案による、長田峡にボートを浮かべてのイベントを実施しました。下流のところを発着場所として、長田峡公園までをボートで往復するタイムレースやボート体験観光を行ったものです。このイベントには、地元や県内外から40人を超える参加者が集まりました。今後、同様のイベントを開催する予定は、現在のところありませんが、サイクリングや陶芸体験など、他の体験型観光の中へボート体験もセットにすることで、より魅力的な観光地づくりに繋がるかと思しますので、まずは安全面の確保等を検討しながら、このボート体験の可能性について協議して参ります。

Q 桜、もみじ等、植栽を考えてはいかがでしょうか？

A 企画商工課長

長田峡の景観整備につきましては、平成28年度に日本の景観を意識したもみじの植栽、河童伝説に基づくとオプジーエの設置、長田峡への誘導看板の設置を行いました。現在、長田峡成因説明看板設置に向けて取り組んでいます。桜やもみじ等の植栽については、現在のところ考えていません。

Q トイレ近くのタイルが破損していますが、修繕計画は？

A 都市整備課長

来園者が増えてきている状況もありますので、来園者の歩行に危険がないよう、補修を検討していきます。



破損したタイル



Q 申請書等の押印を廃止すべき



A 押印の見直し可能

企画商工課長

押印の廃止について

Q 行政窓口での申請書類である住民票や納税証明書等で、運転免許証やマイナンバーカードで本人確認をするのであれば、押印は廃止すべきでは？ それとも押印の根拠となる法律や条令があるのでしょ

A 企画商工課長

押印を廃止できるかどうかの各部署の実態調査をしたところ、613件中507件が押印の見直しが可能との回答でした。また法令に基づくものかどうかの調査の結果、76件が根拠無しでありました。まずは、町民の皆様が窓口で行う申請について4月から押印廃止を進め、例規改正を伴うものも、可能なものから順次押印廃止を進めて参ります。

オンラインで交通に関する

Q 過疎地域における*オンデマンド交通についての話し合いはなされていますか？

*オンデマンド交通：利用者が事前に予約することでその都度、それに合わせて運行する地域の公共交通のこと。予約がある時だけに運行する。

A 総務課長

新たな公共交通環境整備のため、令和3年度から地域交通計画の策定に着手する計画であり、オンデマンド交通の検討も大きなテーマと認識しています。現在のところ、話し合いは行っておりませんが、計画の策定にあたって地域の方々との意見交換を図りつつ進めていく考えです。

新型コロナウイルスの感染防止

Q 中止や延期となった行事の再開の基準はありますか？

A 企画商工課長

国や県の警報レベルやガイドラインに準じて進めていきます。

A 町長

行事の予算措置は講じています。夏に成人式を予定しています。

業務継続計画(BCP)におけるおける大規模災害対応について

Q 町長の施政方針演説にあるBCPの考えは？

A 町長

大規模災害が発生した場合に備えて、平成31年に三股町業務継続計画を

策定しており、発災時の機能低下を最小限にとどめ、早期に行政機能復旧を行うこととしています。

Q 緊急事態に備えた業務継続のための訓練は？

A 総務課長

現在BCPに特化した訓練は行っていませんが、コロナ禍での分散業務の試行は訓練の一環になると考えています。

Q 役場庁舎の建替えを考えてはありますか？

A 総務課長

現在、計画等はありませんが、防災拠点施設のあり方については検討を進めていきます。

小学校35人学級について

Q 現在、教室がギリギリですが、国が進める35人学級により教室不足になりませんか？

A 教育長

県の指針で1、2年生は既に30人学級であり、段階的に進めていくことで推計では教室不足は生じません。



Q 公共施設のAED設置について



A 配置の検討をしていきたい

町長

AEDの設置等について

Q 町内公共施設のAED(自動体外式除細動器)設置状況と全施設への導入計画はないのか伺います。

A 町長

現在、役場や中央公民館、小中学校など16か所の施設に16台と機動本部消防車両、持ち運び用として各1台の合計18台を配置しております。救急救命の観点から公共施設等への設置・充実に努めるだけでなく、町内事業所と連携した配置の検討をしていきたいと考えています。

Q 町民への設置情報等の周知はどのようにされていますか？

A 総務課長

町ホームページの公共施設等に設置された情報で確認できます。

Q 取り扱い方法についての研修会等は実施されていますか？

A 総務課長

都城消防局による職員研修や消防団員による心肺蘇生法研修を定期的に行っています。

今後は、防災士や自主防災組織の育成強化をすすめていく中において、研修体制を構築していきたいと考えています。

Q 施設の閉鎖中や休日、夜間時の対応についてはどう考えていますか？

A 総務課長

AEDの設置が考慮されるコンビニ、交番、ガソリンスタンド等の事業所との連携、協力体制を整えつつ設置の検討、また、消防団各部詰所の車庫内に設置できないか併せて検討していきたいと考えています。



役場玄関に設置されているAED

外国人労働者の現状について

Q 町内の事業所における外国人労働者数と国籍はどうなっていますか？

A 企画商工課長

町商工会からの情報ですと総数20人となっておりますが、在留資格別の外国人登録者情報では172人となっております。国籍別ではベトナム69人、中国29人、フィリピン19人の順となっております。

Q 事業所の受入れ体制、雇用環境等の行政指導はされているのですか？

A 企画商工課長

事業所は雇い入れ及び離職の際には、氏名や在留資格などの雇用状況をハローワーク(公共職業安定所)に届ける義務があります。届出に基づき雇用環境の改善に向け、ハローワークが事業者への助言や指導、離職した方への再就職支援を行っています。町としては、受け入れ体制等の把握はしていませんが、適切な雇用管理が行われているものと考えています。

Q 生活情報等の提供や相談窓口は設置されているのですか？

A 町長

国際関係の窓口は、教育課の生涯学習係が担当していますが、都市市と本町で構成する「都城国際交流協会」で相談に応じています。

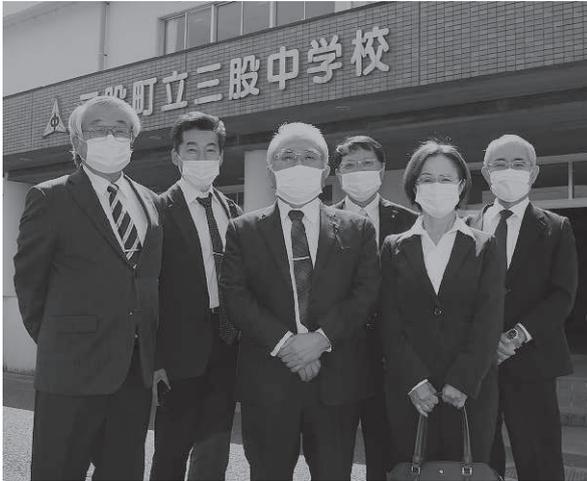
これまでは人手不足の解消のための労働者、経済活動の担い手でありましたが、今後は地域社会を維持し、社会活動や地域文化を保持する担い手として捉える必要があるかと思っています。

都城国際交流協会
 都城市役所 国際化推進室内
 にあります。
 ☎0986-123-2295



視察研修に行ってきました

文教厚生常任委員会



【日程】 2021年3月15日
11時～

【参加者】 文教厚生常任委員6名、
及び議会事務局3名

【視察先】 三股中学校、全生徒数
837人(2020年度)

【案内】 米丸校長、
時任教諭(教務主任)

GIGAスクール構想のタブレット
導入後の三股中学校を視察に行ってきました。



今後、教育現場は、時代と共に変わる？

県内一の生徒数を誇るマンモス校、三股中学校に、GIGAスクール環境整備事業の運用状況視察に向きました。1年生のクラスで、タブレットを用いた体験授業の様子を視察しました。その後、学習用タブレットパソコンがセットされた教室で、私たち視察者9名が生徒になり、電子ドリルを用いた模擬授業を受けました。従来の「読み、書き、そろばん」のような単純動作や、紙面に鉛筆を使つての表現、計算ではなく、タブレットパソコンを使い、選択要領を覚え、高速に分析・調査・計算する学習スタイルでした。

このスタイルが軌道に乗るまでにはかなりの時間が必要だと感じました。国のデジタル庁の創設からも、益々進んだICTシステムが、教育現場に入り込んでくるに違いありません。これからの教育現場は、先生、生徒、互いの立場から、無駄のない環境づくりが最優先であると感じました。

「令和2年度三股町GIGAスクール環境整備事業」において、中学校全学年に1人1台タブレットパソコン840台を調達(全台股庫補助金対象)。
調達総額…6006万円(単価71500円)



考え方(事業費について) 令和3年3月23日
全員協議会で報告されました。

◎基本設計についても、まずはカルチャーセンターと子ども子育て施設を計画し、その規模は全体事業費の2分の1程度と考えている。

文書取り扱い 五本松交流拠点施設推進室



視察研修に行ってきました

総務産業常任委員会



【日程】2021年3月15日
【参加者】委員5名、事務局職員3名、計8名

三股町中央浄化センターの増築工事の現場視察に行ってきました。



担当課長へ質問

Q 現在の工事進捗率と完成予定はいつ頃？

A 機械設備・電気設備工事は92%の出来高で、場内整備・付帯工事については、発注を待っている段階であり、年内の完成を予定しています。

Q 近隣の住民からの苦情はありませんか？

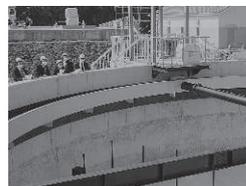
A これまで臭気に対しての苦情等はありませんが、今後も施設を適正に管理し、住民に理解していただける処理施設を運営していきたいと考えています。

中央浄化槽センターの増設工事の現況を確認するため、視察研修を行い、担当課長から工事目的・概況等について説明を受けました。

増設については、下水道整備により、中央浄化センターへの流入量が増加し、平成28年度の処理能力2100m³を令和2年度には流量が上回る予想となっていたため、平成30年度から工事に着手しています。

工事概況については、事業費9億900万円であり、令和2年度で主ポンプ棟・分配槽・OD槽・最終沈殿池・導水管・ブロワー棟工事が終了し、令和3年度までに機械設備・電気設備・場内整備・付帯工事をもって完了します。

今回の視察研修で、本町が取り組んでいる下水道事業が、将来的に持続可能であることがわかり参考になりました。今後の事業継続のために、接続率の向上にも努めて頂きたいと思えます。



五本松交流拠点施設整備事業の基本的な

◎全体事業費を約20億円程度とする。

◎今年の基本計画には、まずはカルチャーセンターや子どもや子育てを支える施設の整備を展開し、健康増進施設や商業機能施設については、その後に十分検討を行う。



三股町郷土芸能 part7



よ米棒踊り

由来

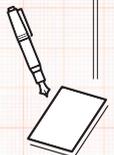
この踊りは、1595年頃の豊臣秀吉の朝鮮出兵の折、島津義弘・忠恒の奮戦した泗川の戦いに凱歌をあげて踊ったのが始まりと言われています。

一方では、領土をめぐり島津氏と伊東氏の間には、戦いが絶えなかった状況もあり、時の城主・島津資久公が武士の力だけでは他藩を迎え撃つことが困難と考え、農民に武道を教えるため若者に棒術を教えたのが始まりであるとも伝えられています。



第24回全国青年大会で努力賞、昭和54年宮崎国体の開会式でも披露しました。現在、上米公園祈念での披露、4年に1回の早馬まつりの奉納踊り、三股小学校でも踊りの指導を行っており、運動会では5・6年生が披露しています。今後も後継者の育成に努め保存会の維持に繋げていきたいと思います。
上米棒踊り保存会 会長 原口 耕三郎 さん

編集後記



県内ではコロナウイルスの感染者が確認されてから、1年ほどになりました。同じウイルスでも高齢者や基礎疾患がある人で被害が大きくなります。外出や交流を控えざるを得なかった人、収入が減った人、仕事を失った人、それらが重なって気分が沈んで鬱うつになった人もいます。コロナ禍が長期化した影響も大きいと感じます。

今月よりコロナワクチンの接種が始まり、基礎疾患のある人から順次接種ができるようになる予定です。効果に期待したいと思います。

(新坂)

議会広報編集常任委員会



- 議長 重久 邦仁
- 発行責任者
- 委員長 堀内 和義
- 副委員長 田中 光子
- 委員 楠原 更三
- 委員 新坂 哲雄